

令和4年4月8日
帯広市 商業労働課

報道機関 各位

令和3年度「帯広市元気な中心市街地づくり促進事業」採択事業について

帯広市は、中心市街地において魅力的で革新的な事業を実施しようとする意欲的な事業者を支援し、中心市街地の活性化を図るため「帯広市元気な中心市街地づくり促進事業」を令和2年度より行っております。今般、令和3年度2件目の採択事業者について、事業開始となる見込みとなったことから通知いたします。

記

1 採択事業者名・事業名・補助金額・事業開始予定日

事業者名：株式会社日本旅行北海道 帯広支店

事業名：旅×アウトドア×ワークスペース（街づくりプロジェクト）

補助金額：1,818,000円

事業開始：令和4年4月18日10時プレオープン、同年5月16日グランドオープン予定

2 採択事業者の事業内容

株式会社日本旅行北海道 帯広支店

- ・「旅×アウトドア×ワークスペース」をコンセプトに次世代の旅行会社として、広小路にある支店においてキャンピングオフィスをイメージした改修を行い、コワーキングスペースを設け、さらにその空間から様々な仕掛けを実施することで「人の集まる場所」へと変化させるプロジェクト。当該企業グループ内初の試みとなるもの。

【アウトドア×コワーキングスペース】

店舗内にアウトドア気分を味わえるスペースの確保を行い、コワーキングスペース・会議スペースを設置し、市民、地元ビジネス層からワーケーション等、多くの方に利用していただくもの。

【コワーキングスペース×地域観光につなげる拠点】

旅行会社の利点を生かし、ワーケーションなどで帯広を訪れる方や地域住民に、十勝観光素材の発信・情報提供や帯広市発着の周遊ツアーや体験素材の手配も行き、観光産業の推進を実施。

【スペースを生かした地域活性化イベント】

コワーキングスペースは旅行会社の企画力を生かしたイベント開催の場としても利用。様々な団体の会議やイベントの企画実施により広小路から中心市街地活性化となるような様々な仕掛け作りを積極的に実施するとともに、地域イベントであるホコテン等とも連動した企画を検討。

- ・本事業ではアウトドア道具の利点を生かし地域防災研修の場としたり、将来的には地元学生の自習スペース機能としても利用できるよう地元高等学校へ協力を要請し実証実験を予定。自習だけではなく学生の進路や将来を見据えたイベント運営を検討。
- ・上記のとおり、単なるコワーキングスペースではなく地域と密着し地元事業者との連携を重

視し中心市街地活性化へつなげるもの。

【参考】「帯広市元気な中心市街地づくり促進事業」の事業概要について

第3期中心市街地活性化基本計画の成果指標に寄与する「魅力的で革新的な事業」を実施する事業者に対して、重点的に補助を行うもの。

- ・計画成果指標 ① 平日昼間（9時～17時）の歩行者通行量の増
 ② まちなか居住者数の増
- ・補助上限額 500万円
- ・補助率 審査点80点以上は1/2、審査点70点以上80点未満は1/3
- ・補助対象経費 事業開始までに要する費用（店舗改装費、設計費等）

問い合わせ先

経済部 商業労働室 商業労働課 商業経営係
電話 65-4164